

小丸川揚水発電所

施設管理者 : 九州電力㈱
施設所在地 : 宮崎県児湯郡木城町
調査見学時期 : 平成 26 年 10 月 24 日 (金)

施設概要

小丸川発電所は、小丸川の支流大瀬内谷川の最上流部に上部ダムを築造して上部調整池とし、小丸川中流部に下部ダムを築造して下部調整池とし、この間の有効落差約 650m を約 2.8km の水路で連結し、毎秒 222 立方メートルの水を使い、地下に設けた発電所で最大出力 120 万 kW (30 万 kW×4 台) の発電を行います。

なお、熊本県の大平発電所、佐賀県の天山発電所に続く九州電力㈱における第 3 番目の純揚水発電所であり、当社最大の水力発電所です。

発電所本館は、平成 13 年 4 月から掘削を開始し、計測管理による効率的な岩盤補強を行い、平成 15 年 2 月に巨大地下空洞 (高さ約 48 メートル長さ 188 メートル幅 24 メートル) の掘削をしています。(GEC ニュース第 304 号より抜粋)